

テクノロジーは過疎を救うのか？

物流イノベーション

ビッグデータ

MaaS

スマートシティ

スーパー
メガリージョン

自動運転時代、
移動はどう定義されるのか？

シェアリングは
経済を成長させるのか？



時代の変化にチャンスを見出す すべてのビジネスパーソンへ

2018.11.30配信開始

グラスプ 



社会課題を大局的に捉え、様々な視座から解決の糸口を見出していく。 ロングインタビューに特化したウェブマガジンです。

AI、IoT、VR、AR、センサー、G空間、ビッグデータなど・日々進む技術革新。
もの・こと・サービスは様々に刷新され、産業パラダイムも大きく変容し、国際競争も激化しています。

国土交通省も変わり続けています。ハードからソフトへも拡張するインフラ事業、国際市場の取り込み、イノベーションを
社会実装していくための様々な実証実験やモデル事業、官民連携、そしてルールメイキング(規制緩和や制度改正等)。

社会テーマに入口を設けながら国交省の新たな取組や施策をより広く、より深く届けること。
それがGraspのミッションです。

INTERVIEW

俯瞰して、様々なアングルから社会テーマを考える
インタビューシリーズ

Vol.1 テクノロジーは過疎を救えるのか

ANGLE
A 株式会社かもめや
小野正人
離島マニアが発想する島国モデル



ANGLE
B 大阪大学教授
石黒浩
ヒトとロボットの間にある可能性



ANGLE
C 国土交通事務次官
森昌文
過疎の定義を変えていく行政イノベーション



寡黙なヒーロー

孤独なまでに寡黙。この国の今と未来のために
黙々とミッションを遂行する名もなきヒーローたち。
職業擬人化シリーズ



- file1 TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)
- file2 MaaS
- file3 i-construction
- file4 コンパクト・プラス・ネットワーク
- file5 地震・津波監視
- file6 海事国際交渉
- file7 海上保安庁

・to be continued

(((初耳係長)))

聞いたことのない、レアな役職名コレクション。
一体どんなお仕事？



重力係長とは？

重力を知り、高さを変えていくのが仕事です。
重力は、地球の引力と遠心力をあわせたもので、場所によって重力は違います。そのため、場所が変われば、なんと体重も変わってしまいます。重力係では、日本の各地で重力を測定して、基準を作りました。この基準を